県央20万都市
伊勢崎市議会
伊勢崎クラブニュース
2013年(平成25年)1月14日
第13号

謹賀新年

編集・発行
市議会
伊勢崎クラブ
広報編集チーム
小谷原　達　夫
小　松　光　一
新　井　　智
〒372-8501
群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410
TEL.0270-24-5111
FAX.0270-21-1100
http://www.isesakiclub.com/index.html

あけましておめでとうございます。

伊勢崎クラブ会長
原田　和行

年頭にあたり新春をお祝いし、心よりお喜び申し上げます。昨年末、国における政権交代は記憶に新しいところであります。これまで、国内においては東日本大震災や、欧州の経済危機の影響から経済環境がなかなか改善されない状況にありました。そのような中、皆様による国の政策転換を願う思いが政権交代をさせたものと考えております。私たち伊勢崎クラブは、このような市民の皆様の声に耳を傾け、伊勢崎市がより住みよいまちになるよう会員一丸となって頑張ってまいります。

皆様の御健康と御多幸をお祈りするとともに、本年も私どもに一層の御支援、御指導の程お願い申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

伊勢崎クラブ市政報告会開催

平成24年11月7日午後6時伊勢崎市文化会館小ホールにおいて市政報告会を開催し、講師に参議院議員山本一太氏を迎え「政権奪還にむけての展望」と題した講演をいただきました。

伊勢崎クラブ市政報告会アンケート結果

●性　別
男性177人(68%)
女性　83人(32%)

●年　齢
20代　5人(2%) 60代 95人(37%)
30代　5人(2%) 70代113人(43%)
40代　8人(3%) 80代 18人(7%)
50代 16人(6%)

●開催時期は
早すぎる　3人(1%)
ちょうどよい　241人(93%)
遅すぎる　16人(6%)

●開始時間は
早すぎる　13人(5%)
ちょうどよい　234人(90%)
遅すぎる　13人(5%)

●伊勢崎クラブの市政報告会に来るのは、何回目ですか
初めて 87人(34%) 4回目34人(13%)
2回目 55人(21%) 5回目24人(9%)
3回目 42人(16%) 6回目18人(7%)

●何で知りましたか
チラシ112人(43%)　HP10人(4%)
その他138人(53%)

ご協力ありがとうございました。

10月10日(水)・11日(木) 松山市

第7回全国市議会議長会研究フォーラムに参加

基調講演　前総務大臣　片　山　善　博氏

「地方自治の課題と議会のミッション」

パネルディスカッション
地方議会における政策形成の在り方について

課題討議
大震災における議会の役割

平成25年度 予算編成に対する要望事項を提出

伊勢崎クラブは、多様化する市民ニーズを的確に捉えるとともにそれらを市政に反映していただくため、今般、来年度の当初予算編成に当たり、市民が安心、安全に心豊かに暮らせるまちづくり実現のため、最重点要望事項及び各部会ごとに重点要望事項を市長に提出いたしました。

最重点要望事項

- ◉行財政運営の健全性・効率性の確保
- ◉福祉の推進と地域医療体制の充実
- ◉中小企業の振興と優良企業誘致による雇用の拡大
- ◉中心市街地整備事業の早期完成
- ◉防災・水害対策の充実
- ◉教育施設（学校トイレを含む）の整備充実
- ◉太陽光発電システム設置費補助金及び住宅リフォーム助成金の継続

重点要望事項

文教福祉部会

- ○民間保育所・学童保育・家庭サポートサービスなどの支援充実
- ○高齢者の社会参加促進と一人暮らし高齢者の安心安全確保
- ○教育・保育環境の放射能対策
- ○教育施設の耐震化の早期完了
- ○市民病院を拠点とした救急救命医療体制の充実

斉藤　優

定方　英一

新井　智

鈴木　良尚

総務部会

- ○職員の意識改革と、女性登用を含む人材育成
- ○モラル社会再構築による、公徳心あふれるまちづくり
- ○広報・広聴の機能充実
- ○オートレース事業の健全経営

須永　武久

矢島　征司

大和　勲

小松　光一

建設水道部会

- ○生活道路・下水道・橋梁・貯水池・未整備河川池沼・排水路等の整備促進
- ○主要幹線道路建設の促進
- ○環状線道路の整備促進

大和　溥

野田　文雄

原田　和行

小谷原　達夫

経済市民部会

- ○安心安全なまちづくりの推進と防犯対策
- ○メガソーラー発電への積極的な取り組み
- ○市民の健康づくりとスポーツ施設の充実
- ○地元農産物の生産消費の拡大と担い手の育成

小暮　利明

田島　勉

佐藤　幸夫

市民の声

高齢化社会を迎えた今、地域へ貢献をしたいと思いつつ、何から始めたら良いかと思案し、まず老人施設訪問のボランティアに参加しました。人様に喜んで頂く事は大変難しく、いつも真剣に考え、歌や踊りや紙芝居など練習を重ねて公演を行っています。以前ある施設での公演中、不自由な手を叩きながら〝ブラボー〟と喜んでくださった、あのおばあちゃんのとびきりの笑顔は、今でも忘れることが出来ません。長い日々のほんの一日の事ですが、皆様に楽しんで頂けた一時を共有出来る喜びは、何にも変えられません。ボランティアは人様の為ではなく、自分の心を豊かにするものと自分に言い聞かせ、輪を広げながら取り組んでいます。時には数人の小学生を連れ、共に奉仕の喜び体験を行っています。そしてその心を将来へと伝承し、高齢化社会の進む中、一人でも多くの方々が〝いいこと探し隊〟となって歩んで行きたいものと思っています。

編集後記

平成24年第5回定例会12月議会中に衆議院議員選挙が行われました。伊勢崎クラブ会員で同僚だった井野俊郎君が立候補し、当選されました。同クラブは、伊勢崎地区県議会議員に続き、今度は国会議員を誕生させました。市から国へと、地元の願いが伝わる太いパイプが敷かれたわけです。

市民の皆様と共に、新しい年が飛躍の年になるように頑張る所存です。

鈴木良尚

ホームページ http://www.isesakiclub.com/index.html
ブログ http://plaza.rakuten.co.jp/isesakiclub/